

# 新入生アンケートに見る平成22年度入学生の特徴および20年度生、21年度生との比較

長戸 喜隆<sup>\*1</sup> 三浦 靖一郎<sup>\*2</sup> 柳澤 秀明<sup>\*3</sup>  
桑嶋 啓治<sup>\*4</sup> 瀬川 圭子<sup>\*5</sup>

## Comparative Analysis of the Characteristics of the Freshmen in 2010 in comparison with the Freshmen in 2008 and in 2009

Yoshitaka NAGATO, Seiichiro MIURA, Hideaki YANAGISAWA,  
Keiji KUWAJIMA and Keiko SEGAWA

### Abstract

A school counselors' office was established at Tokuyama College of Technology in 1999. Since then the office has been supporting the students proactively rather than reactively. Since 2002 the office has been using a questionnaire to the freshmen inquiring about their worries and concerns, motivation to study and so on in order to find out what characteristics they had and what levels and types of proactive support they should be provided.

This report analyzes the results of the questionnaire given to the freshmen in 2010 and points out some of their noteworthy characteristics of the freshmen, comparing these results with the ones in 2008 and in 2009.

**Key Words :** school counselors, analyze, questionnaire, freshmen, adapt, new environment

### 1. はじめに

徳山高専学生相談室では、平成13年度から「学生相談室プログラム」<sup>\*</sup>の一環として新入生アンケートを実施している。

この新入生アンケートは、中学校という義務教育機関を卒業し、高等専門学校という高校とも異なる学校に入学したばかりの学生が、新しい環境にできるだけスムーズに適応できるように援助するための資料を得る目的で実施している。

今年度の新入生に対しても、新入生オリエンテー

ションにおいて、過去10年間と全く同じ内容のアンケートを実施した。そのアンケート結果に基づき、入学当初より悩みを抱えている学生及び入寮した新入生（以後 新入寮生）全員に対して個別面談の勧誘を行い、応じた学生に面談をして不安や悩みの相談に当たった。

本稿は、平成22年度新入生の特徴を明らかにするとともに、平成20年度、21年度新入生のアンケート結果とも比較して、最近3年間の学生の特徴や傾向を、比較検討するものである。

\*1 一般科目

\*2 機械電気工学科

\*3 情報電子工学科

\*4 土木建築工学科

\*5 学生課学生係

※学生相談室プログラムについては、国重、佐々木<sup>1)</sup>や佐々木、国重<sup>2)</sup>に詳しく論じられている。

## 2. 新入生アンケート項目と22年度の結果

新入生アンケートは、鳴澤(1998)<sup>3)</sup>の東京都立大学新入生対象アンケートを徳山高専用に修正し、作成したものである。

入学時のアンケートは、平成22年4月の学生相談室オリエンテーションにおいて実施した。学生相談室スタッフがアンケートを配布し、説明を行った後に学生に記入させ、その場で回収を行った。

アンケートは記名式で、全員共通に23の設問があり、寮生にはそれに加えて6項目が追加されている。

対象は、平成22年度1年生130名(男子111名、女子19名；自宅通学生107名、寮生23名；機械電気(ME)44名、情報電子(IE)46名、土木建築(CA)40名)であり、130名全員から回答を得た。

以下に、アンケートの質問項目と回答を過去2年間の結果とともに示す。回答のあとの括弧内の数字は、百分率で、順に平成20年度、21年度、22年度の順に示してある。平成22年度分については、太字とした。なお、アンケート結果の詳細は、本誌p.35からp.41に掲げる。

### 2・1 新入生全員に対する質問

1. あなたは自宅から通学していますか、それとも寮生ですか
  - 通学生(81.5, 83.9, **82.3**)
  - 寮生(18.5, 16.1, **17.7**)
2. あなたは中学校時代にクラブ活動に参加しましたか
  - はい(95.8, 98.4, **98.5**)
  - いいえ(4.2, 1.6, **1.5**)
3. あなたが徳山高専に進学を決定したのはいつですか
  - 小学生の頃(2.5, 4.9, **5.4**)
  - 中学1年生の頃(5.9, 9.8, **13.1**)
  - 中学2年生の頃(24.4, 34.4, **13.8**)
  - 中学3年生の頃(67.2, 50.8, **67.7**)
4. 徳山高専はあなたが第一に志望した学校ですか
  - はい(92.4, 90.2, **93.8**)
  - いいえ(7.6, 9.8, **6.2**)
5. あなたは徳山高専の本当に入りたかった学科に入れましたか
  - はい(99.2, 95.9, **96.2**)
  - いいえ(0.8, 4.1, **3.8**)
6. あなたが徳山高専に入学した動機は何ですか、該当するものすべての記号を○で囲んで下さい
  - a. 入学しやすい(3.4, 2.5, **0.7**)
  - b. いいところに就職できる(71.4, 66.4, **28.5**)
  - c. 通学の便がいい(4.2, 3.3, **4.5**)
  - d. 経済的な理由(5.9, 11.5, **3.1**)
  - e. 先生や親にすすめられた(28.6, 28.7, **11.1**)
  - f. 自由な校風だから(45.4, 37.7, **13.5**)
  - g. 先輩・知人がいる(5.9, 4.9, **4.2**)
  - h. 兄弟がいる(5.9, 4.1, **0.7**)
  - i. 自分の志望に合っている(58.8, 61.5, **28.8**)
  - j. 他に入学するところがなかったから(5.9, 5.9, **1.4**)
  - k. 何となく(2.5, 4.1, **1.7**)
7. あなたは中学校時代に満足のいく学校生活が送れたと思いますか
  - とても満足している(52.5, 48.4, **46.9**)
  - 一応満足している(42.4, 44.3, **43.8**)
  - あまり満足していない(5.1, 5.7, **7.7**)
  - 全く満足していない(0.8, 1.6, **1.5**)
8. あなたは徳山高専に入学できて満足していますか
  - とても満足している(62.2, 63.1, **58.5**)
  - 一応満足している(34.5, 32.0, **37.7**)
  - あまり満足していない(3.4, 4.1, **3.1**)
  - 全く満足していない(0.0, 0.8, **0.8**)
9. あなたが徳山高専に入学した目的は何ですか
  - 専門的な技術を身につける(82.4, 82.8, **35.4**)
  - 教養を高め人間的に成長する(25.2, 24.6, **13.4**)
  - 先生や友人と交流する(8.4, 6.6, **3.8**)
  - いいところに就職する(58.8, 52.5, **23.7**)
  - 学生生活をエンジョイする(39.5, 32.0, **14.1**)
  - 専攻科や他の大学に進学する(21.0, 27.0, **8.6**)
  - 何とはなしに(4.2, 2.5, **0.3**)
10. 現在、あなたの勉強への意欲は次のどれですか
  - 十分意欲がある(53.8, 34.4, **31.5**)
  - 一応意欲がある(42.9, 56.6, **56.9**)
  - あまりない(3.4, 7.4, **10.0**)
  - 全くない(0.0, 1.6, **0.8**)
11. あなたは徳山高専での勉強についていけるかどうか不安ですか
  - とても不安である(47.9, 39.3, **43.8**)

- 少し不安である(50.4, 53.3, 51.5)  
 あまり不安ではない(1.7, 7.4, 4.6)  
 全く不安ではない(0.0, 0.0, 0.0)
12. 周りの新入生が自分より勉強面で優れているように思いますか  
 強くそう思う(39.5, 52.5, 48.5)  
 少しそう思う(51.3, 34.4, 43.8)  
 あまりそうは思わない(8.4, 13.1, 7.7)  
 全くそうは思わない(0.8, 0.0, 0.0)
13. 自分には徳山高専で友人ができないのではありませんかと心配ですか  
 とても心配である(9.2, 14.8, 10.0)  
 少し心配である(42.0, 34.4, 32.3)  
 あまり心配ではない(36.1, 32.8, 39.2)  
 全く心配ではない(12.0, 18.0, 18.5)
14. あなたは徳山高専での学生生活がどのくらい楽しみですか(現在, あなたは本校での学生生活をどのくらい楽しんでいますか)  
 とても楽しみである(58.0, 57.4, 57.7)  
 少し楽しみである(40.3, 36.9, 36.2)  
 あまり楽しみではない(1.7, 4.1, 3.8)  
 全く楽しみではない(0.0, 1.6, 2.3)
15. あなたは自分が将来どんな職業につき, どんな人になりたいか, すでに心の中で決めていますか  
 はい(54.6, 53.3, 57.7)  
 いいえ(45.4, 46.7, 42.3)
16. あなたは中学時代に個人的に打ち明け話をしたり, 相談に乗ってもらえるような同性の親友がいましたか  
 はい(89.1, 85.2, 86.2)  
 いいえ(10.9, 14.8, 13.8)
17. あなたは徳山高専に知り合いの人がいますか  
 はい(84.9, 85.2, 83.8)  
 いいえ(15.1, 14.8, 16.2)
18. あなたは徳山高専に個人的に打ち明け話をしたり, 相談に乗ってもらえるような同性の親友がいますか  
 はい(49.6, 41.0, 43.8)  
 いいえ(50.4, 59.0, 56.2)
19. あなたはある程度親しくつき合っている異性の友人がいますか  
 はい(38.7, 30.3, 46.2)  
 いいえ(61.3, 69.7, 53.8)
20. 今までに, 反抗して親を手こずらせたことがありますか  
 はい(57.1, 52.5, 53.8)
- いいえ(42.9, 47.5, 46.2)
21. 今までに, 失敗や挫折をしてすごく悩んだことがありますか  
 はい(62.2, 48.4, 49.2)  
 いいえ(37.8, 51.6, 50.0)
22. 学生相談室で相談できるとしたら, あなたは次のどのような内容について相談してみたいですか  
 勉強(65.5, 76.2, 29.6)  
 知らなかった人との出会い(13.4, 15.6, 6.9)  
 家庭(1.7, 2.5, 2.0)  
 自分の性格(9.2, 14.8, 6.3)  
 心の健康(3.4, 3.3, 1.6)  
 体の健康(5.9, 7.4, 3.6)  
 性(0.0, 0.8, 0.3)  
 友人関係(14.3, 19.7, 9.5)  
 恋愛(6.7, 6.6, 5.3)  
 徳山高専が合っているか(10.1, 18.9, 5.6)  
 進学(33.6, 41.0, 12.2)  
 就職(34.5, 39.3, 14.5)
- 2・2 寮生のみに対する質問
24. 寮生活全般に関して不安を感じていますか  
 とても不安である(16.7, 10.5, 21.7)  
 少し不安である(66.7, 36.8, 39.1)  
 あまり不安ではない(16.7, 36.8, 26.1)  
 全く不安ではない(0.0, 15.8, 13.0)
25. 家族から離れて一人で生活するので寂しく思っていますか  
 とても寂しい(0.0, 15.8, 8.7)  
 少し寂しい(44.4, 31.6, 4.3)  
 あまり寂しくない(50.0, 15.8, 47.8)  
 全く寂しくない(5.6, 36.8, 39.1)
26. 寮を出て自宅から通学したいですか  
 是非自宅通学したい(0.0, 10.5, 0.0)  
 少し自宅通学したい(38.9, 15.8, 21.7)  
 あまり自宅通学したくない(50.0, 6.8, 30.4)  
 全く自宅通学したくない(11.1, 36.8, 47.8)
27. 現在, あなたは寮生活に関して学生相談室で相談をしてみたいような事柄や悩みがありますか  
 はい(5.6, 5.3, 4.3)  
 いいえ(94.4, 94.7, 95.7)

28. 27.で、「はい」と答えられた方へ、それはどのような事柄や悩みですか。複数回答可  
一人暮らしについて(0.0, 0.0, 4.3)  
寮の施設・設備について(0.0, 5.3, 0.0)  
先輩との関係について(5.6, 0.0, 0.0)  
その他(0.0, 0.0, 0.0)

### 3. アンケート結果から見た平成 22 年度新入生と前 2 年度の間の特徴

平成 20 年度～22 年度の 3 年分の入学時アンケートの結果から読み取ることができる特徴を次に述べる。番号は 2 章と同じ質問番号を示している。

質問 1 の通学生と寮生の比率と質問 2 の中学時代のクラブ活動加入率は、概ね 3 年間大きな違いがない。8 割強が通学可能地域出身学生であり、ほとんどの学生は中学校でクラブ活動を体験している。

#### 3・1 新入生全員に対する質問

#### 3. あなたが徳山高専に進学を決定したのはいつですか

年を追って中学 1 年までに徳山高専への進学を決めていた新入生が少しずつ増えている。小中学生を対象とした工作講座や科学教室などの効果が現れていると推定できる。また、21 年度新入生の中学 2 年生での入学意志決定者率の多さは、突出している。人数にして 10 名くらい 20 年度より増えている。それ以外の年度は、7 割近くの新入生が中学 3 年生で徳山高専への進学を決めている。いち早く 2 年生までに進学をきめた平成 21 年度生の今後がどうなるか興味がある。

#### 4. 徳山高専はあなたが第一に志望した学校ですか

いずれの年度も 90%以上の学生が徳山高専を第一志望校としていたことが分かる。今後も地域の中学生が入りたい学校であり続けられれば、入学後に学校不適應となる学生は増えないだろう。

#### 5. あなたは徳山高専の本当に入りたかった学科に入れましたか

いずれの年度でも大部分の学生が希望した学科に入学している。平成 22 年度でも、ME の 100%を先頭にほとんど第一志望の学科に入学できている。

#### 6. あなたが徳山高専に入学した動機は何ですか、該当するものすべての記号を○で囲んで下さい

20 年度新入生から 22 年度まで見ると、元々少数だったとはいえ「他に入学するところがな

かったから」と「何となく」という消極的動機の入学者が減る傾向にあるのは、好ましい。「いいところに就職できる」や「先生や親にすすめられた」が 22 年度生で半分以下に急減しているのは、昨今の就職状況の厳しさを反映であろうが、「自分の志望に合っている」も半減しているのが、気になる。学習意欲や態度に今後、悪影響がないか注視していく必要がある。

加えて「自由な校風だから」が年々減っている。本校で服装・頭髪の指導が以前より厳しく行われるようになったことが影響していると思われる。本校の指導方針の変更が入学前に承知できていれば、入学後の指導を素直に受け入れられると思われる。

#### 7. あなたは中学校時代に満足のいく学校生活を送れたと思いますか

各年度ともほぼ 9 割の学生は中学時代の学校生活に満足している。

#### 8. あなたは徳山高専に入学できて満足していますか

各年度とも「とても満足している」と「一応満足している」を合わせると、95%以上が満足している。少数とはいえ満足していない学生がいることに留意して、彼らが出来るだけ早く学校に適應し、少しでも学校生活に満足できるように留意する必要がある。

#### 9. あなたが徳山高専に入学した目的は何ですか

この質問事項は、複数回答可であるため、ME で 108、IE で 105、CA で 78 の回答があった。回答数総計 291 を分母として回答率を算定すると、平成 22 年度新入生の特徴が見えてくる。3 年度の比較では、「専門的な技術を身につける」が前 2 年度は 82%以上の回答率だったが、半減を大きく下回る 35.4%に急減している。「教養を高め人間的に成長する」もおおよそ半減、「いいところに就職する」も半減以下、「専攻科や他の大学に進学する」も 1/3 に近い減である。さらに「学生生活をエンジョイする」さえも半減以下となっている。その反面「何とはなしに」という目的意識の欠如と思える回答は、3 年間で最低(1 人)である。これをどう読み解くかは、今の段階では困難だが、専門知識習得・就職・進学・人間的成長といった当然われわれが期待する入学目的が薄い新入生だということは、理解しておく必要がありそうだ。

#### 10. 現在、あなたの勉強への意欲は次のどれですか

平成21年度と平成22年度の新入生は同じような回答状況である。ともに「十分意欲がある」が、平成20年度の53.8%から30%台に減少している。しかし、両年度とも「一応意欲がある」を加えると90%程度にはなるので、ほとんどの学生は、勉強に対してはほぼ意欲的とは言える。しかし、先行き意欲が衰退する者が増えるのが常なので、きめ細かく見守っていく必要がある。

11. **あなたは徳山高専での勉強についていけるかどうか不安ですか**

3ヶ年とも共通して言えるのは、質問項目10.に見られるように勉強の意欲はありながら、入学時には新入生のほとんどが勉強についていけるか不安を感じている。1年生担任と学生相談室は、これからも面談などを通して不安を取り除く働きかけを続ける必要がある。

12. **周りの新入生が自分より勉強面で優れているように思いますか**

各年度とも「強くそう思う」と「少しそう思う」を加えると90%以上が他人が自分より勉強面で優れていると思うと回答している。年度初めの不安な気持ちが表れている。

13. **自分には徳山高専で友人ができないのではないかと心配ですか**

各年度とも1割程度は、心配している学生がいる。次第に打ち解けて問題にならないケースがほとんどである。

14. **あなたは徳山高専での学生生活がどのくらい楽しみですか**

3ヶ年とも9割を優に超える学生が楽しみであると回答している。平成22年度の学科別状況を見ると、IEの学生の67.4%が「とても楽しみである」と回答している。これは、質問4.で第一志望入学であったとした学生の回答率と質問5.でIEが「入りたかった学科」であったとした学生の回答率がともに97.8%と極めて高く、学科に対する充足感が高いことと関係があると思われる。

15. **あなたは自分が将来どんな職業につき、どんな人になりたいか、すでに心の中で決めていますか**

3ヶ年の回答率もほぼ同じで、55%前後がすでに決めていると回答している。高専を進学先に選ぶということはある程度将来の職業についても目星をつけて入学してくると思われる。しかし、こののち変更することは大いに考えら

れるし、未定の学生も4割を優に超えている。特に平成22年度の学科別状況を見ると、IEの学生の将来の職業決定の回答率は、52.2%と他の学科の60%以上と比べると若干少なく、将来自分がどのような職業に就き、どんな仕事をするのかはっきりとしていない学生が少し多いと言える。

16. **あなたは中学時代に個人的に打ち明け話をしたり、相談に乗ってもらえるような同性の親友がいましたか**

学年全体を3ヶ年で比較しても平成22年度の回答を学科別に見ても、80%以上の学生が親友がいたと回答している。これは年度ごとに見ても学科ごとに見ても変化はない。

17. **あなたは徳山高専に知り合いの人がいますか**

質問16.と同じく、学年全体を3ヶ年で比較しても平成22年度の回答を学科別に見ても、80%以上の学生が知り合いがいると回答している。3カ年の変化も学科ごとの大きな違いもないようだ。

18. **あなたは徳山高専に個人的に打ち明け話をしたり、相談に乗ってもらえるような同性の親友がいますか**

年度当初というアンケートの実施時期を考えれば、3ヶ年とも4割強の学生が親友がいると回答している。孤独を感じないですむなら、それに越したことはない。平成22年度を学科別に見ても大きな差はないと思われる。

19. **あなたはある程度親しくつき合っている異性の友人がいますか**

平成22年度生の46.2%(60人)は、この3年間では多いが、過去においても18年度に全く同じ回答比率のことがあったが、特に問題がなかったため、心配は要らないと思われる。

20. **今までに、反抗して親を手こずらせたことがありますか**

半分強が3ヶ年のいずれでも反抗したことがあると回答している。平成22年度に限るとCA(40.0%, 16人)→IE(58.7%, 27人)→ME(61.4%, 27人)の順に反抗し手こずらせた者の率が多くなる(IEとMEは人数は同じ)。反抗期は自立の始まりと言うが、学科学生の特徴との関連は明らかでない。

21. **今までに、失敗や挫折をしてすごく悩んだことがありますか**

平成20年度入学生に失敗・挫折の経験者が

多いが、21年度と22年度はほぼ同率である。失敗・挫折の経験が多いのは、20年度新入生の特徴と言えるかもしれない。平成22年度単年度で見ると、CA(35.0%, 14人)→ME(52.3%, 23人)→IE(58.7%, 27人)の順に多い。質問項目20.と21.で共通するのは、いずれもIEでは「はい」と答えた回答者が多く、CAでは「はい」と答えた回答者が少ないということである。反抗して親に手こずらせたことが挫折と関係あるのか、親に反抗した経験のない者が、親の庇護の下、挫折を経験せずにすんだのかは、明白ではないが、質問項目20.と21.には、親子関係のあり方が何らかの影響を与えていると思われる。

22. 学生相談室で相談できるとしたら、あなたは次のどのような内容について相談してみたいですか

平成22年度新入生は、質問項目9.で「専門的な技術を身につける」、「教養を高め人間的に成長する」、「いいところに就職する」、「専攻科や他の大学に進学する」といった選択肢の回答が半減またはそれを以上の減少をしている。

これに呼応するかのように、学生相談室に相談してみたいことを選択肢でも、「勉強」、「進学」、「就職」を挙げる平成22年度新入生は、半減以下の著しい減少を示している。これは入学の目的で選択率が減っていることを考えれば、無理からぬことである。また、「徳山高専が合っているか」を選ぶ割合が減少しているのも注目しておく。迷わない選択をしたことかも知れないが、アンケート実施の時点で、まだそこまで考えが至らず意識に上っていないだけなのかもしれない。これから相談事が生じてくるかどうか注視していく必要がある。

そのほか「知らなかった人との出会い」、「友人関係」など対人的相談事項が減っているのも特徴的である。

そのほかの選択肢は、ほとんど変化がないか元々選択者が少なく平成22年度新入生の特徴とは言いがたい。

平成22年度単年度で見ると、学科毎の選択

状況も全体と同じ傾向が見られ、学科毎に特徴が見当たらない。

3・2 寮生のみに対する質問

寮生数は、平成20年(男子21名・女子0名)、21年度(男子16名・女子4名)、22年度(男子19名・女子4名)で20年度に女子が0人であることを除いて人数に大きな変動はない。

24. 寮生活全般に関して不安を感じていますか

「とても不安である」と「少し不安である」を合わせると20年度83.4%、21年度47.3%、22年度60.8%と3年度とも半数以上の寮生は、年度当初は多かれ少なかれ不安を感じている。22年度を男女別に見ると、男子は18名中11名が、女子も4名中3名が寮生活に程度の差はあれ不安を感じている。

25. 家族から離れて一人で生活するので寂しく思いますか

平成22年度新入生が一人で生活することを寂しいと答える学生が極端に少ないのが目立つ。前年度が「とても寂しい」と「少し寂しい」を合わせて、45%前後なのに比してわずか13.0%(3名)である。例年になく家庭から自立した新入生が多いようだ。

26. 寮を出て自宅から通学したいですか

自宅から通学できないから寮に入っているのが当然だが、20年度と22年度は「是非自宅通学したい」と答えた者は、0人だった。しかし、22年度制は「全く自宅通学したくない」と言い切る者が、47.8%(11人)いるのが目立つ。

27. 現在、あなたは寮生活に関して学生相談室で相談をしてみたいような事柄や悩みがありますか

例年ほとんど無記入である。22年度も同様であった。

28. 27.で、「はい」と答えられた方へ、それはどのような事柄や悩みですか。複数回答可

毎年度一人ずつ記入があるが、相談を要する深刻な悩みは書かれていない。

表1 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問3回答

質問3. 進学を決定した時期	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 小学生の頃	7	5.4%	3	6.8%	3	6.5%	1	2.5%
b 中学1年生の頃	17	13.1%	3	6.8%	5	10.9%	9	22.5%
c 中学2年生の頃	18	13.8%	8	18.2%	5	10.9%	5	12.5%
d 中学3年生の頃	88	67.7%	30	68.2%	33	71.7%	25	62.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表2 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問4回答

質問4. 第一志望校でしたか	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	122	93.8%	42	95.5%	45	97.8%	35	87.5%
b いいえ	8	6.2%	2	4.5%	1	2.2%	5	12.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表3 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問5回答

質問5. 入りたかった学科ですか	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	125	96.2%	44	100.0%	45	97.8%	36	90.0%
b いいえ	5	3.8%	0	0.0%	1	2.2%	4	10.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表4 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問6回答

質問6. 入学動機（複数選択可）	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 入学しやすい	2	0.7%	0	0.0%	2	1.7%	0	0.0%
b いいところに就職	82	28.5%	30	31.9%	29	25.0%	23	29.5%
c 通学の便が良い	13	4.5%	4	4.3%	4	3.4%	5	6.4%
d 経済的な理由	9	3.1%	2	2.1%	3	2.6%	4	5.1%
e 先生や親のすすめ	32	11.1%	12	12.8%	14	12.1%	6	7.7%
f 自由な校風	39	13.5%	9	9.6%	17	14.7%	13	16.7%
g 先輩・知人の存在	12	4.2%	3	3.2%	5	4.3%	4	5.1%
h 兄弟の存在	2	0.7%	1	1.1%	1	0.9%	0	0.0%
I 自分の志望に合致	83	28.8%	28	29.8%	35	30.2%	20	25.6%
j 他になし	4	1.4%	2	2.1%	2	1.7%	0	0.0%
k 何となく	5	1.7%	1	1.1%	3	2.6%	1	1.3%
l その他（自由記入）	5	1.7%	2	2.1%	1	0.9%	2	2.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	288	100.0%	94	100.0%	116	100.0%	78	100.0%

表5 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問7回答

質問7. 中学時代の学校生活に満足	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても満足	61	46.9%	25	56.8%	18	39.1%	18	45.0%
b 一応満足	57	43.8%	13	29.5%	24	52.2%	20	50.0%
c 余り満足でない	10	7.7%	4	9.1%	4	8.7%	2	5.0%
d 全く満足してない	2	1.5%	2	4.5%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表6 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問8回答

質問8. 徳山高専に入学できて満足	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても満足	76	58.5%	22	50.0%	34	73.9%	20	50.0%
b 一応満足	49	37.7%	20	45.5%	10	21.7%	19	47.5%
c 余り満足でない	4	3.1%	1	2.3%	2	4.3%	1	2.5%
d 全く満足してない	1	0.8%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表7 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問9回答

質問9. 徳山高専入学の目的	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 専門的学問技術	103	35.4%	36	33.3%	40	38.1%	27	34.6%
b 教養、人間的成長	39	13.4%	17	15.7%	13	12.4%	9	11.5%
c 先生や友人との交流	11	3.8%	7	6.5%	4	3.8%	0	0.0%
d いいところへ就職	69	23.7%	25	23.1%	23	21.9%	21	26.9%
e 学生生活エンジョイ	41	14.1%	13	12.0%	15	14.3%	13	16.7%
f 進学のため	25	8.6%	9	8.3%	8	7.6%	8	10.3%
g 何とはなしに	1	0.3%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%
h その他（自由記入）	2	0.7%	1	0.9%	1	1.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	291	100.0%	108	100.0%	105	100.0%	78	100.0%



表8 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問10回答

質問10. 現在の学習意欲選択	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 十分意欲あり	41	31.5%	15	34.1%	16	34.8%	10	25.0%
b 一応意欲あり	74	56.9%	23	52.3%	28	60.9%	23	57.5%
c あまりない	13	10.0%	5	11.4%	1	2.2%	7	17.5%
d 全くない	1	0.8%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	0.8%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表9 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問11回答

質問11. 勉強不安	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても不安	57	43.8%	19	43.2%	19	41.3%	19	47.5%
b 少し不安	67	51.5%	23	52.3%	23	50.0%	21	52.5%
c 余り不安でない	6	4.6%	2	4.5%	4	8.7%	0	0.0%
d 全く不安でない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表10 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問12回答

質問12. 周りが自分より優れている	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 強くそう思う	63	48.5%	17	38.6%	23	50.0%	23	57.5%
b 少しそう思う	57	43.8%	21	47.7%	20	43.5%	16	40.0%
c 余りそうは思わない	10	7.7%	6	13.6%	3	6.5%	1	2.5%
d 全くそう思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表11 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問13回答

質問13. 友人が出来ない恐れ	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても心配	13	10.0%	4	9.1%	5	10.9%	4	10.0%
b 少し心配	42	32.3%	14	31.8%	15	32.6%	13	32.5%
c 余り心配でない	51	39.2%	17	38.6%	15	32.6%	19	47.5%
d 全く心配でない	24	18.5%	9	20.5%	11	23.9%	4	10.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表12 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問14回答

質問14. 学生生活が楽しみ	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても楽しみ	75	57.7%	24	54.5%	31	67.4%	20	50.0%
b 少し楽しみ	47	36.2%	17	38.6%	12	26.1%	18	45.0%
c 余り楽しみでない	5	3.8%	2	4.5%	3	6.5%	0	0.0%
d 全く楽しみでない	3	2.3%	1	2.3%	0	0.0%	2	5.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表13 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問15回答

質問15. 将来の職業、なりたい人確定	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	75	57.7%	27	61.4%	24	52.2%	24	60.0%
b いいえ	55	42.3%	17	38.6%	22	47.8%	16	40.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表14 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問16回答

質問16. 中学時代、同性の親友	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	112	86.2%	39	88.6%	39	84.8%	34	85.0%
b いいえ	18	13.8%	5	11.4%	7	15.2%	6	15.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表15 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問17回答

質問17. 高専に知り合いがいる	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	109	83.8%	39	88.6%	38	82.6%	32	80.0%
b いいえ	21	16.2%	5	11.4%	8	17.4%	8	20.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表16 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問18回答

質問18. 高専に同性の親友がいる	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	57	43.8%	17	38.6%	21	45.7%	19	47.5%
b いいえ	73	56.2%	27	61.4%	25	54.3%	21	52.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表17 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問19回答

質問19. 親しい異性の友人	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	60	46.2%	23	52.3%	18	39.1%	19	47.5%
b いいえ	70	53.8%	21	47.7%	28	60.9%	21	52.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表18 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問20回答

質問20. 親に反抗したことがあるか	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	70	53.8%	27	61.4%	27	58.7%	16	40.0%
b いいえ	60	46.2%	17	38.6%	19	41.3%	24	60.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表19 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問21回答

質問21. 失敗や挫折に悩んだ経験	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	64	49.2%	23	52.3%	27	58.7%	14	35.0%
b いいえ	65	50.0%	20	45.5%	19	41.3%	26	65.0%
無回答	1	0.8%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表20 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問22回答

質問22. 相談室で相談したいこと	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 勉強	90	29.6%	30	31.3%	31	26.3%	29	32.2%
b 知らなかった人との出会い	21	6.9%	8	8.3%	7	5.9%	6	6.7%
c 家庭	6	2.0%	2	2.1%	2	1.7%	2	2.2%
d 自分の性格	19	6.3%	5	5.2%	6	5.1%	8	8.9%
e 心の健康	5	1.6%	1	1.0%	3	2.5%	1	1.1%
f 体の健康	11	3.6%	1	1.0%	7	5.9%	3	3.3%
g 性	1	0.3%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
h 友人関係	29	9.5%	8	8.3%	12	10.2%	9	10.0%
I 恋愛	16	5.3%	9	9.4%	3	2.5%	4	4.4%
j 徳山高専との相性	17	5.6%	5	5.2%	7	5.9%	5	5.6%
k 進学	37	12.2%	8	8.3%	18	15.3%	11	12.2%
l 就職	44	14.5%	13	13.5%	21	17.8%	10	11.1%
m その他	1	0.3%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	7	2.3%	4	4.2%	1	0.8%	2	2.2%
合計	304	100.0%	96	100.0%	118	100.0%	90	100.0%

表21 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問23回答

質問23. 今すぐ相談 自由記入	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
記述あり	6	4.6%	1	2.3%	2	4.3%	3	7.5%
無回答	124	95.4%	43	97.7%	44	95.7%	37	92.5%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表22 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問24回答

質問24. 寮生活に不安	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても不安	5	21.7%	1	14.3%	3	27.3%	1	20.0%
b 少し不安	9	39.1%	2	28.6%	4	36.4%	3	60.0%
c 余り不安でない	6	26.1%	3	42.9%	2	18.2%	1	20.0%
d 全く不安でない	3	13.0%	1	14.3%	2	18.2%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	23	100.0%	7	100.0%	11	100.0%	5	100.0%

表23 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問25回答

質問25. 一人で生活が寂しい	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても寂しい	2	8.7%	0	0.0%	2	18.2%	0	0.0%
b 少し寂しい	1	4.3%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%
c 余り寂しくない	11	47.8%	4	57.1%	4	36.4%	3	60.0%
d 全く寂しくない	9	39.1%	2	28.6%	5	45.5%	2	40.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	23	100.0%	7	100.0%	11	100.0%	5	100.0%

表24 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問26回答

質問26. 自宅通学がしたい	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 是非自宅通学	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
b 少し自宅通学したい	5	21.7%	1	14.3%	3	27.3%	1	20.0%
c 余り自宅通学したくない	7	30.4%	3	42.9%	2	18.2%	2	40.0%
d 全く自宅通学したくない	11	47.8%	3	42.9%	6	54.5%	2	40.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	23	100.0%	7	100.0%	11	100.0%	5	100.0%

表25 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問27回答

質問27. 寮生活を相談室に相談したい	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	1	4.3%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%
b いいえ	22	95.7%	7	100.0%	10	90.9%	5	100.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	23	100.0%	7	100.0%	11	100.0%	5	100.0%

表26 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問28回答

質問28. 寮生活相談事項	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 一人暮らし	1	4.3%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%
b 寮の施設・設備	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
c 先輩との関係	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
d その他(自由記入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	22	95.7%	7	100.0%	10	90.9%	5	100.0%
合計	23	100.0%	7	100.0%	11	100.0%	5	100.0%

表27 「平成22年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問29回答

質問29. 寮生活自由記入	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
記述あり	6	26.1%	2	28.6%	2	18.2%	2	40.0%
無回答	17	73.9%	5	71.4%	9	81.8%	3	60.0%
合計	23	100.0%	7	100.0%	11	100.0%	5	100.0%

#### 4. まとめ

平成22年度新入生の特徴を明らかにするとともに、前2年度(平成20年度・21年度)の結果と比較した。過去の報告において、平成14年度から平成18年度までのアンケート結果の比較分析が報告されている<sup>4)</sup>。その結果と19年度<sup>5)</sup>の結果を含めて比較を行っても、アンケート結果は大局的にはほとんど同じ傾向を示している。時を隔てて別の人間に調査しても入学時の学生の状況や気持ちは、それほど大きく変わっていない。

以下、20年度<sup>6)</sup>、21年度<sup>7)</sup>、22年度のアンケート結果を比較して特に気づいた点を列挙する。3年度を比較して明らかになった傾向の一つに徳山高専進学を中学1年までに決定していた新入生が年々増えていることが挙げられる。(質問3.)特に近隣中学校や小学校への地域貢献が実を結んだ成果で、嬉しい限りである。反面、自己の適性や高専

での勉学内容に対する知識や理解が本人達や中学教師や保護者に的確に届くよう、今まで以上に配慮する必要もあるだろう。進学説明会や中学校訪問などでアドミッション・ポリシーについて説明する際に、少し時間を割いて解説してもらいたい。入学後の本人の努力と学校サイドのきめ細かい指導をもってしても、入学前の本人の事前知識・覚悟がないと、学力不振や不適応や無気力に陥る学生が入学するリスクを減らせない。

徳山高専が第一志望校であった学生が3年度とも90%を超え(質問4.)、しかも大部分の学生が希望した学科に入学出来ている(質問5.)ことは、本人にとっても学校にとっても望ましい。だからこそ入学したことに満足している学生も9割を超える(質問8.)。この状況を維持するためには、先に挙げた地域貢献と充実した進路保証によって少子時代においても入学志願者数を十分に確保するため、ブ

ランド力、訴求力を高めていく必要がある。22年度入学生の入学動機のうち上位を占めてきた「いいところに就職できる」と「自分の志望に合っている」の急落に伴う、入学動機の分散化(質問6.)が一時的なものなのか、これからも続くものなのかを見極める必要がある。特に後者は専門技術分野への興味関心の高さに関わるので、来年度以降も注視したい。20年度、21年度の入学目的で上位3つの「専門的な学問・技術を身につけたい(80%以上)」と「就職先を意識(50%以上)」と「学生生活をエンジョイ(30%以上)」が入学間もないこの時期に激減している(質問9.)ことは、目的意識の欠如を意味しないか心配である。とかく目的意識を失うと、学習意欲の低下や学習不適應につながると言われるので、学生一人一人の目的意識を出来るだけ早く引き出し、高めていく努力がわれわれに求められている。3年度とも「勉強への意欲(質問10.)」については、一応意欲があるという回答を含めると、全体で9割程度の学生が意欲あると答えているものの、「勉強についていけるかどうか(質問11.)」と「周りの新入生が自分より勉強面で優れていると思う(質問12.)」については、ほとんどの学生が自信のなさや不安を回答している。これに加えて「自分には徳山高専で友人が出来ないのではないか心配(質問13.)」とする学生が40%を超えている。このように新入生は、いろいろな不安を抱えているわけだから、特に新入生の指導に直接関わる学級担任や授業担当者は、不安を取り除くよう留意して指導に当たることが望まれる。学生相談室は、これら教員と緊密な連携が取れるようにしておかなければならない。

前項のように不安を抱えている新入生だが、3年度共通して徳山高専に「知り合いがいる(質問17.)」学生は80%を超え、「相談にのってもらえる同性の親友がいる(質問18.)」学生も40%を超えている。「親しく付き合っている異性の友人をもつ(質問19.)」学生も3人に1人いるなど相当数の学生は、決して孤独でないのは、救いである。このような相談相手がいないと思われる学生に気づく努力が、特に年度初めには必要である。

寮生活に関しては、年度によっても違うが50～80%以上が不安を感じている。勉強の不安に加えて寮生活は、多くの学生が寮生活の不安にも心悩ましていることに配慮する必要がある。しかし、新入生アンケートでは具体的な相談の記述はほとんどなく、寮でまた寮生仲間で相談し、解決しようとしているように思われる。

最後に、これらのアンケート分析結果が学生指導

の一助になれば幸いである。

## 参考文献

- 1) 国重, 佐々木: 新入生アンケートを活用した入学時適応援助の方策について, 論文集「高専教育」, 第25号, PP.455-460(2002)
- 2) 佐々木, 国重: 高専における学生相談の具体的な活用策——心理検査を利用したキャリア・ガイダンスの試み——, 論文集「高専教育」, 第25号, PP.461-466(2002)
- 3) 鳴澤: 新入生の実態調査, 東京都立大学学生相談室レポート, 9, PP.6-42(1980)
- 4) 櫻本, 松尾, 国重, 原田, 日南住: 新入生アンケートに見る平成18年度入学生の特徴および過去6年間の結果分析, 徳山高専研究紀要, 第30号, PP.1-12(2006)
- 5) 櫻本, 廣林, 藤原, 重村, 国重: 新入生アンケートに見る平成19年度入学生の特徴および6年前との比較, 徳山高専研究紀要, 第31号, PP.1-10(2007)
- 6) 櫻本, 吉本, 中川, 義永, 秋吉: 新入生アンケートに見る平成20年度入学生の特徴および6年前との比較, 徳山高専研究紀要, 第32号, PP.1-10(2008)
- 7) 櫻本, 天内, 義永, 桑嶋, 瀬川, 松尾: 入学時と前期末の2回のアンケート結果による平成21年度入学生の特徴と心情変化に関する調査, 徳山高専研究紀要, 第33号, PP.1-10(2009)

(2009. 9. 25 受理)